

経営成績および財務分析

経営成績の概況

2024年度における当社グループを取り巻く事業環境は、米国における個人消費を中心とした景気の拡大等、全体としては持ち直しの動きがみられましたが、中国経済の減速、金融資本市場の変動に加え、期の後半は、米国の通商政策の動向等に注視が必要な状況となりました。わが国においては、雇用・所得環境や企業収益の緩やかな改善がみられたものの、米国の政策動向や、物価上昇による企業活動・個人消費への影響等、予断を許さない状況が続きました。

また、アルミニウム地金などで価格上昇が続きました。

当期の業績は、原材料価格の高止まりによる影響があったものの、アルミニウム地金市況が上昇局面にあったことや販売価格改定の効果により、板、押出製品が大きく改善したことから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期を上回りました。

	2020年度(実績)	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(実績)	2024年度(実績)
売上高	4,326	4,866	5,170	5,237	5,502
営業利益	242	222	75	182	217
経常利益	240	229	89	190	198
親会社株主に帰属する当期純利益	34	168	72	99	124
ROCE(使用資本利益率)*	8.4%	8.7%	3.2%	6.0%	—
ROIC(投下資本利益率)*	—	—	—	4.9%	5.1%

* これまでのROCEより替えて、ROICにて記載。

ROCE=金利前経常利益÷期首使用資本(期首自己資本+期首有利子負債一期首現預金)

ROIC=金利差引前経常利益÷期首投下資本(運転資本(売上債権+棚卸資産-支払債務)+固定資産)

連結経常利益推移



財務状況

2024年度は、販売価格改定やアルミ地金価格の上昇影響等で親会社株主に帰属する当期純利益が前期に比べ増加したことにより利益剰余金が増加し、財務状況は安定的に推移しました。

●自己資本比率(%) ●D/E レシオ(倍)



経営成績および財務分析

経営指標(2023中期経営計画)

財務指標

当社グループが持続的に成長していくことを可能とするため、300億円台の経常利益を恒常に達成できる体制を目指します。「23中計」では、事業部門個々の成長戦略による価値創出とともに、グループ課題への対応を図り、外部環境の変化への耐性が高い収益基盤の構築を目指しています。

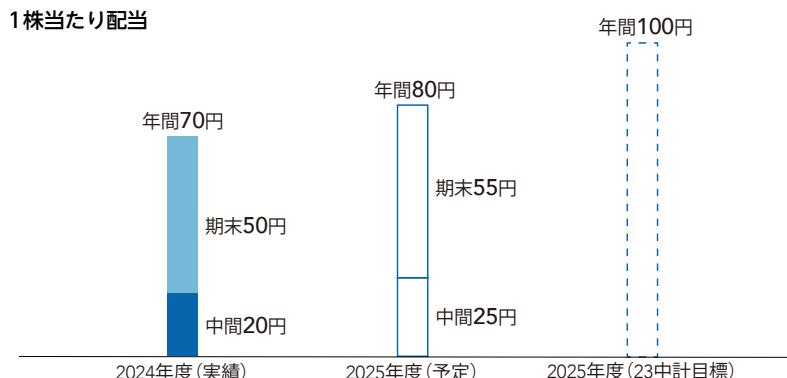
	2023年度 (実績)	2024年度 (実績)	2025年度 (5/15予想)	2025年度 (23中計目標)
売上高	5,237	5,502	5,900	5,300
営業利益	182	217	230	300
経常利益	190	198	210	300
親会社株主に帰属する当期純利益	99	124	150	200
ROCE (使用資本利益率)*	6.0%	—	—	10.3%
ROIC (投下資本利益率)*	4.9%	5.1%	5.5%	—

* これまでのROCEより替えて、ROICにて記載

利益配分の基本方針

「財務体質と経営基盤の強化を図りつつ、中長期的な視点から連結業績等を総合的に勘案し、株主の皆様への配当を実施する」ことを基本方針としています。利益還元の指標といたしましては、自己株式の取得を含む総還元性向30%以上を基準とし、配当額等を決定します。

1株当たり配当



また、自動車や半導体関連をはじめとする成長分野における事業拡大と、基盤ビジネス分野における需要創造・収益力拡大に向けた投資に加え、経営基盤の強化、研究開発や人財育成、およびカーボンニュートラルなど将来に向けての投資を行い、企業価値の向上に努めています。「23中計」の諸施策の実施により収益力を高めたうえで、事業構造の見直しや資本効率の改善を図り、PBR向上を意識した経営に努めています。

2025年度の業績予想

2025年度は、アルミニウム地金市況を反映したコスト上昇や半導体関連の需要回復先送り等影響があるものの、トラック架装関連における需要の堅調継続および販売価格改定効果などにより加工製品、関連事業が改善し、箔、粉末製品も前年同期を上回る見込みであることから、前期比で増益となる予想をしています。

ただし、米国における輸入関税追加措置をはじめ各国の政策の不確実性や貿易の分断による世界経済に対する不安の高まりが懸念され、わが国においても物価上昇や金融資本市場の変動等の影響により、経営環境の変化に対して注視が必要な状況が続くと思われます。

	2024年度(実績)	2025年度(5/15予想)	増減
売上高	5,502	5,900	+398 (+7.2%)
営業利益	217	230	+13 (+5.8%)
経常利益	198	210	+12 (+6.1%)
親会社株主に帰属する当期純利益	124	150	+26 (+21.2%)
1株当たり配当金	70円	80円	+10円

経常利益変化要因

